

しまねレクリエーションフェスティバル（浜田会場）

日時；平成28年10月16日（日）9：30～12：30

会場；島根県立体育館（浜田市）



【車椅子バスケットボール】

今回のフェスティバルのオープニングを飾ったのは、リオパラリンピックで男子日本代表の活躍が記憶に新しい車椅子バスケットボールのデモンストレーション！元日本代表の是友京介選手にも参加していただきました。

車椅子バスケットボールは、選手が車椅子に乗って競技する以外は一般のバスケットボールとほぼ同じルールで行われます。コートの広さ、バスケットの高さ、試合時間（1ピリオド10分を4ピリオド、計40分）は同じで、フリースローで1得点、フィールドゴールは2得点あるいは3得点、ファウルなどのルールもほぼいっしょです。唯一違うのは、ダブルドリブルに相当するルールがないことです。1回のドリブルに付き2回以内のタイヤ操作が許されており、3回以上タイヤをこくとトラベリングとなります。



車椅子を華麗に操作しながらボールを扱う姿や車椅子を激しくぶつけ合いながら迫力あるプレーをする姿に観客も大いに盛り上がりました。

その後、体験会も行われました。参加者は競技用の車椅子の操作の仕方を教えてもらったりシュート練習をしたりしながら、車椅子バスケットボールの面白さと難しさ両方を感じていました。



【ダブルダッチ】



好評につき、今回も岡山県ダブルダッチ協会所属 Jumping Cats（ジャンピングキャッツ）によるダブルダッチのパフォーマンスが行われました。

ノリノリの音楽に合わせて巧みなロープトリックやダイナミックなアクロバット、華麗なステップが次々披露されました。

そして、観客の中から選ばれた小学生もダブルダッチに挑戦！跳ぶ時のリズムをつかんで、すぐに跳べるようになりました。



その後行われた体験会では、子どもだけでなく、大人がチャレンジする姿、親子で手をつないで楽しむ姿も見られました。

【スポーツ吹矢】



【スポンジテニス】



【ファミリーバドミントン】



【トランポリン】



【遊びの広場】



【卓球マシーン】



【ポッチャ】



【インディアカ】

